

大会参加についての注意事項

- 1 JVA メンバーに登録することで、すべての JVA 主催全国大会および予選会、または都道府県協会の主催・主管する大会に参加する権利を得る。
- 2 各大会に参加できる選手は、その申込みまでに有効に登録された選手でなければならない。全国大会についても、大会申込みまでにそのチームに加入していれば、予選会に参加していなくても全国大会に出場することができる。その際、そのメンバー(選手、スタッフ)は、他のチームから同一大会の予選会に参加申込みしていないことが条件である。
- 3 同一の大会(全国大会の予選会を含む)への参加は、1登録チームにつき1チームとし、1登録メンバー(選手、スタッフ)につき同一の大会(全国大会の予選会を含む)に出場できるのは1チームからとする。
 - (1) 開催要項により1登録チームについて複数のチーム参加を許可(〇〇クラブとして登録しているチームが〇〇クラブ(A)と〇〇クラブ(B)等2つまたはそれ以上に分割して出場することを指す)する大会においても、そのチームに所属しているメンバー(選手、スタッフ)は、いずれかの1チームからのみ参加することができる。(部長は除く)
 - (2) 2つ以上のチームに所属する選手が1つの大会(全国大会の予選を含む)に出場した場合、この選手は他のチームから同一の大会(予選会・本大会を含む)に出場することはできない。
- 4 大会参加申込みした時点で、その大会に出場したものとみなす。
- 5 MRS を用いないで郵送等で参加申込みを行う場合、所定の申込書に所属する都道府県協会長の公印(朱印)を押し、チーム責任者が MRS システムより打ち出した加入選手一覧表を添えて提出しなければならない。
- 6 公益財団法人日本バレーボール協会主催全国大会に参加するチームのベンチスタッフについては以下のとおり。
 - (1) 監督・コーチ・マネージャーのうち1名以上は、(公財)日本スポーツ協会公認スポーツ指導者制度に基づく、公認バレーボール1~4のいずれかの資格を有する者でなければならない(2019/4より指導者制度が変更となりました)。
 - (2) JVA 主催全国大会に参加するチームのベンチスタッフ(部長も含む)も、JVA メンバー登録することが必要となる。スタッフは「選手」または「チームスタッフ」として MRS により登録をする。「選手」として登録しているメンバーはベンチスタッフと選手を兼ねることができるが、「チームスタッフ」として登録した場合、選手として申し込むことはできない。

全国社会人大会出場資格の解釈

全国社会人大会の参加規程では、下記の競技会に出場したチーム申込時点の構成メンバー及び個人は出場できない。

- ① 当年度黒鷲旗全日本男女選抜大会
- ② 当年度全日本9人制実業団男子・女子選手権大会
- ③ 当年度全日本6・9人制クラブカップ男子・女子選手権大会
- ④ 当年度国民体育大会バレーボール競技

本来、社会人大会の目的は、上記①から④までの「全国大会」の出場権を得られなかったチームが参加できるように考えられた大会である。

この趣旨から、上記①から④の予選(ブロック大会を含む)に出場していても、全国大会に出場していなければ、社会人大会に出場することは可能である。ただし、社会人大会の予選に2チームから参加したり、一つのチームが複数の予選に出場したりすることはできない。

【追記】社会人大会の参加資格(2017年度からの取り扱い)について(2017/3/4追記)

黒鷲旗、9人制実業団、クラブカップの各大会にチーム及び個人として出場した場合、社会人大会への出場(大会申し込みをした時点で出場とみなす)は認められないが、上記3大会の参加申込にベンチスタッフとして登録して出場した場合のみ、社会人大会に別のチームから選手としてもスタッフとしても出場できる。